

特定非営利活動（NPO）法人

ワークスたんぽぽを支える会 会報
チャレンジャース Vol. 25

2020・2・10

年齢に応じた各々の目標と事業展開を模索して・・

理事長 木村 統



この成沢一丁目の地で活動を始めてから、20年が経とうとしています。その間、利用者の皆様、保護者の皆様共に年齢を重ね、利用を始めた頃の目標とは目指すものが少しずつ変わって来ていることを、ここ数年強く感じるようになりました。

仕事やお給料の意味を知り、その楽しさを感じながら仕事を中心にした生活リズムを身に着けていった最初のころ。いろんな仕事を覚え、働くことへの意欲を大切にし、スキルアップを目指して努力して来た10年目まで。日々の生活に慣れ、毎日の繰り返しの中で自立生活や就労に向けてのステップアップを真剣に考えることが必要となった15年目。親亡き後が目前となり、就労よりも安定した生活の場、一人でも生活が出来る集団生活の拠点がいよいよ必要となった20年目。振り返ってみると、このような目標やニーズの変化があったように思います。2019年度は、このようなニーズに合わせた今後の事業展開を考える上で、転換期となるとても重要な年になりました。家の方の事情に合わせて、運営時間前後の利用を可能にした日中一時支援事業の開始。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、どうしてものに行つた送迎サービスと在宅支援の試行。幼稚園の保育料無料化に伴つて始めた幼稚園給食弁当の安定的受注。さらに、希望者を募り1棟は国庫補助へ、もう1棟はJKAに補助申請を行い具体的に動き出したグループホーム「ひたちが丘A棟・B棟」建設事業。どれも、今後の事業の中心になって行くであろう取り組みであると考えております。これからも皆様の思いに真摯に向き合い、大切にしなければならない事、各々の目標は何かをしっかりと見極め、次の進む道を皆さんと共に検討して行こうと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ致します。

発行事務局 特定非営利活動法人 ワークスたんぽぽを支える会

〒316-0032 日立市西成沢町1-6-2 電話/FAX 0294-26-0086

グループホーム建設設計画、補助申請まで進みました。

グループホーム「ワークスたんぽぽひたちが丘」A棟・B棟

一昨年度から進めてきたグループホーム建設設計画については、令和元年度に入り、利用を希望する 20 名と建設検討委員会が中心となり資金計画と仮設計の打合せを行い、誰もが安心して利用できるよう、2 階建ての方にはエレベーター付きで、更に 2 棟ともスプリンクラー装備で検討を進めて行きました。また、県の担当者や独立行政法人福祉医療機構との打ち合わせも細目に行い、10 人規模のグループホーム 2 棟分の補助申請の準備をし、9 月に JKA と県へそれぞれ 1 棟分ずつ申請書を提出しました。その後、国庫補助の方は、12 月に地域への説明会を地域自治会の協力も頂きながら無事終了し、市からの意見書も頂いて、2 月の県審査会へ進みました。結果、県より補助対象施設として相当と認められるという意見書を頂き、3 月に国への申請書を提出するところまで進んでおります。しかし、JKA の方は、今回全国で 3 件しか採択されず、ワークスたんぽぽを支える会は否採択となってしまいました。残念ではありますが仕方がないと気持ちを切り替え、こちらの A 棟の方は、福祉医療機構からの借り入れで建設出来るよう、もう一度福祉医療機構との打ち合わせを重ねているところです。銀行からの借入も若干必要となるかもしれません、返済可能な金額と思われますので、このまま 2 棟で計画を進めようと考えております。その後、2 棟ともバリアフリーなので、入浴用補助具を共同募金会に、台所設備やリビング家具を丸紅基金とみずほ福祉助成財団に提出しようと準備し、出来るだけ借り入れを減らせるように努力しています。地域の方々にも喜ばれるような地域福祉の拠点となる施設になればと考えております。今後とも宜しくお願ひ致

ホームページが新しくなりました。

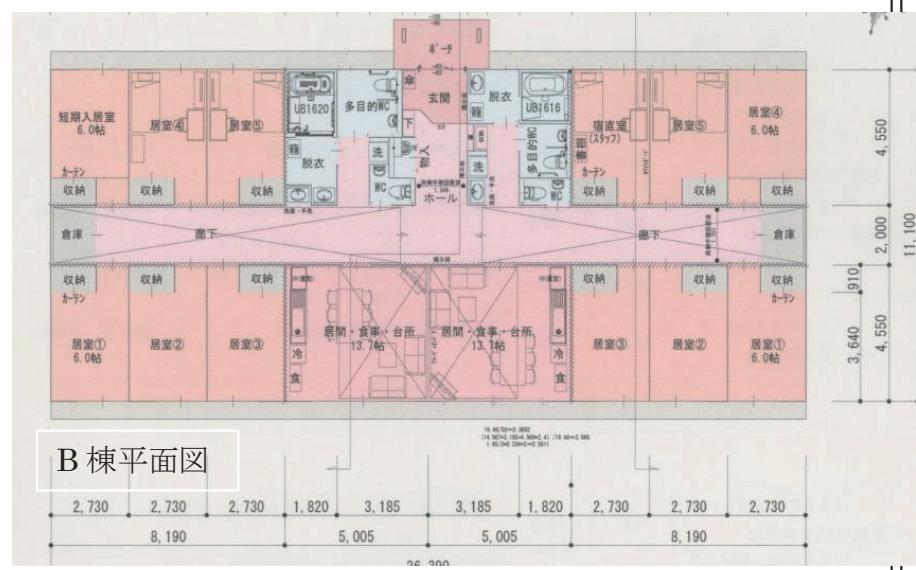
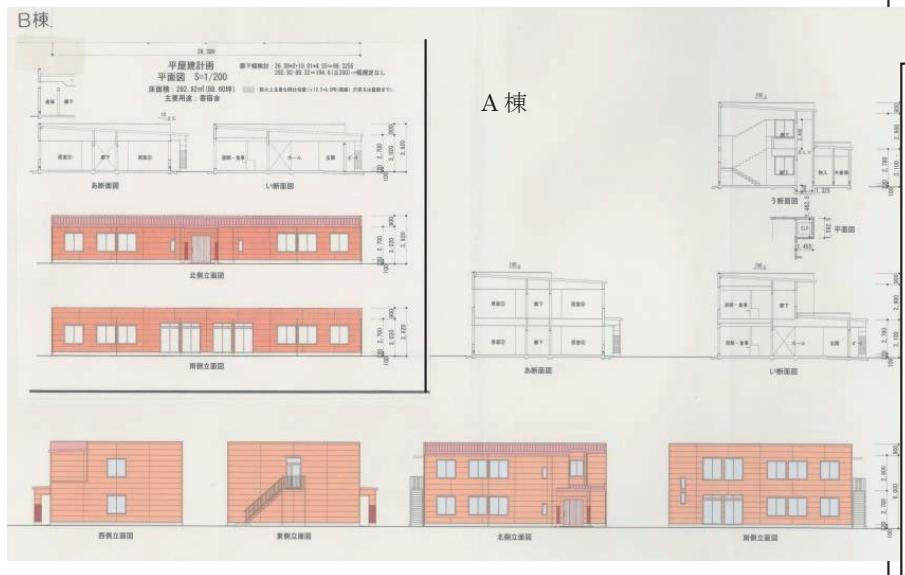
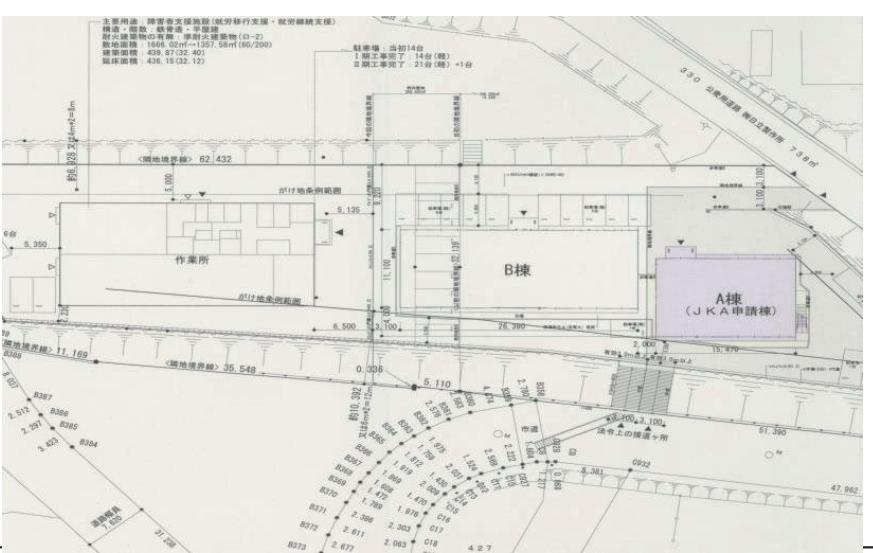
2020. 2. 19

福祉作業所ワークスたんぽぽの活動が池の川幼稚園の 2 階で始まり、西成沢の地に移転して来た時に、職員の労務管理や製品の管理などのシステム作りにお手伝い頂いた大森洋美さんから、またお手伝い頂けるとの申し入れがあり、今までの F a c e b o o k のホームページともリンクさせた新しいホームページを開設して頂きました。

「ワークスたんぽぽ jway」で検索すると出ますので、是非ご覧頂ければと思います。まだ整備中のところもありますが、イベントでの写真や製品の写真、利用者さんの絵、会報など、これからきちんと更新して行けるよう努力して参りますので、ご期待頂ければと思います。宜しくお願ひ致します。

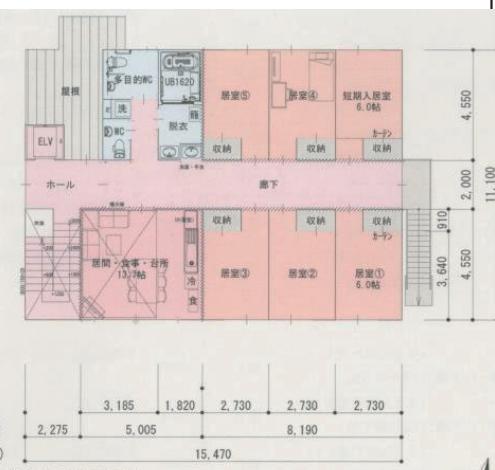
A棟・B棟の図面

現在の成沢事業所の脇に、2階建てのA棟と平屋のB棟、2棟建設の予定です。これにより、男子が15名、女子が5名、短期入所が1棟1名ずつで2名の利用が可能となります。現在すでに希望者が20名集まっている状況です。来年の3月完成を目指して進行中。

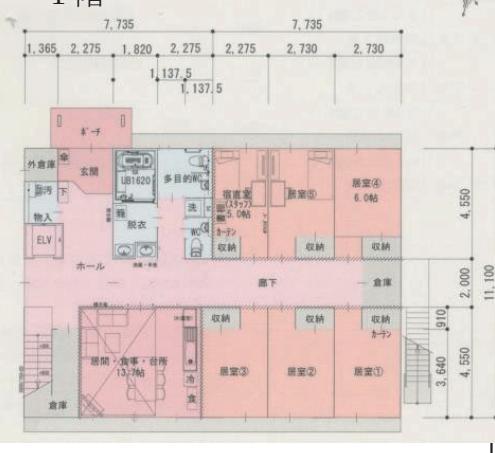


A棟平面図

2階



1階



ワークスたんぽぽを支える会 H30年度決算報告

『2018年度特定非営利活動に係る活動計算書』

昨年5月18日にワークスたんぽぽ成沢において2019年度定時総会が開かれ、会員総数65名中、出席者56名にて、すべての議案が承認されました。

決算書は以下のとおりです。

科 目	金 額 (単位円)
I 経常収益	合計
1 会費収入	384,000
2 受取寄付金	1,000
3 受取助成金	0
4 事業収入	
就労支援事業	22,409,851
移行・継続支援サービス事業	75,328,848
相談支援事業	1,716,319
5 その他の収入	163,546
II 経常支出の部	合計
1 事業費	
就労支援事業	
利用者工賃	10,399,675
経費・材料費	12,010,170
移行・継続支援サービス事業	
人件費	62,747,602
その他の経費	8,561,802
減価償却費	5,383,261
2 管理費	
本部事務費	0
3 事業活動外支出	
経理区分間繰入金支出	0
借入金利息支出	220,716
経常収支差額	680,338
III 経常外収益	合計
1 特別収入	0
IV 経常外費用	合計
1 固定資産処分損	0
経常外収支差額	0
当期活動収支差額	680,338
前期繰越収支差額	41,209,677
当期末繰越収支差額	41,890,015
V 繰越活動積立額	
その他積立金取崩額	0
その他積立金積立額	
積立金積立額収支差額	0
次期繰越活動収支差額	41,890,015